

も・の・い・す

浜松市立清竜中学校

2年 学年だより No. 3

令和5年5月16日(火)発行

文責 市川 智也

〇同心協力～責任感を学ぼう～

見出しの「同心協力・・・」をスローガンに、一泊二日の野外活動に行っていました。普段の学校生活ではできない体験を通して、生徒の新しい一面を見ることができました。子どもたちの長所を伸ばしながら、さらにできることを増やせるように、今後も引き続き指導していくとともに、職員も成長していきたいと考えております。

「こんな学年にしたい」～野外活動 生徒の振り返りから～

- ・しっかり時間やマナーを守って行動できるような学年にしたい。(内山柚那)・誰かのために行動できる学年にしたい。(島野遥貴)・野活で時間内に行けなかったことを反省して、時間に余裕を持てる学年にしていきたい。(大隅颯太)・楽しく、時間を守り、自由行動をさせてもらえるような学年になりたい。(鈴木爽良)
- ・いつもは関わらない人でも、仲良く一緒に活動できる学年にしたい。(藤井珠寧)・切磋琢磨し合う学年、助け合い協力し合う学年。(川村啓太)・ルール時間をしっかり守り楽しめる学年(松島万織)

実行委員のことば

松本 幹大 (委員長)	僕は、野外活動でみんなの楽しい思い出になるように頑張りました。少しでも楽しく、自由に行動や生活ができるように、実行委員の人としっかり計画を立てる事ができました。この経験を修学旅行や学校生活に生かしていきたいです。
加河結乃葉 (副委員長)	実行委員としてみんなの活動をサポートできました。実行委員で計画したレクリエーションでは、みんなで協力して楽しいと思える活動にできました。指示されていないことも自分から進んで行うことができました。野外活動では少し自分勝手に行動している人がいたので、相手や班員のことも考えて行動できるような学年になるといいなと思います。
佐藤 壮	時間を守って、準備などができました。レクリエーションでは、みんなに声が届くように意識して、説明することができました。
小出 波音	結構頑張りました。正直きつかったです。それよりも活動を通しての楽しさや達成感、無事終了したことへの嬉しさが勝ちました。会議など、めちゃくちゃ楽しかったです。ありがとうございました。先生方、とくに金本先生！お疲れさまでした。本当にありがとうございました。
荒木 紅羽	この学年は、実行委員の不具合で困っていたときにも楽しく盛り上げてくれ、とても温かい学年だなと思いました。いきなりこれをやってなど頼まれたこともありましたが、みんなで考えて役割分担し、やり遂げることができました。話し合いや、先に準備するときにも、仲間割れすることがありませんでした。これまでの準備は、大変でしたが、とてもいい野外活動にすることができてよかったです。
市川 結愛	今まで野外活動実行委員をしてきて大変なことがたくさんありました。いつも色々な行事の計画を立ててくださる先生方たちは、もっと大変なのだろうなと思いました。私たちも感謝を忘れずに、どの行事にも一生懸命取り組んでいきたいです。



○5月15日（月）～5月26日（金）までの予定

日	曜	日課	予定
15	月	A	
16	火	A	
17	水	A	
18	木	A	交通安全教室 眼科検診
19	金	A	杉の子の日 尿検査三次
22	月	A	
23	火	A	
24	水	B	午後カット
25	木	A	歯科検診
26	金	A	

17日（水）が期末テストの3週間前となります。今週の学活でテスト勉強計画表を作る予定です。子どもの様子を把握するためのものになります。ご面倒ですが、毎日確認後、提出するようにお声掛け下さい。

部活動と勉強が忙しくなる時期です。温かく子どもを励ましていきたいです。